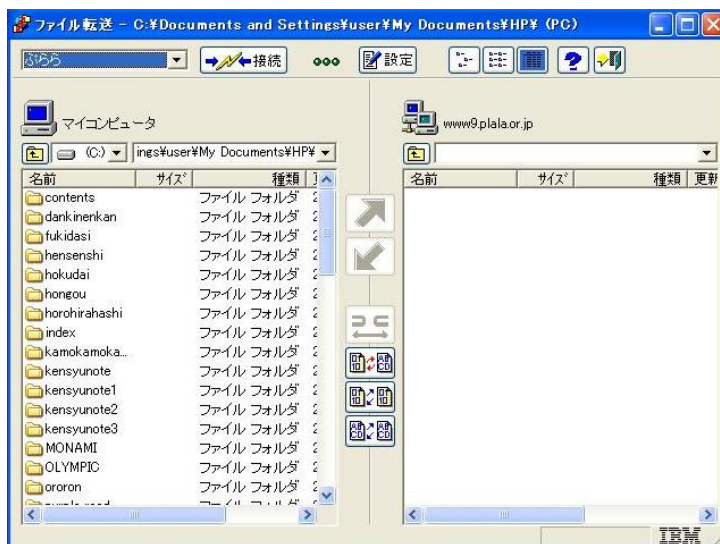


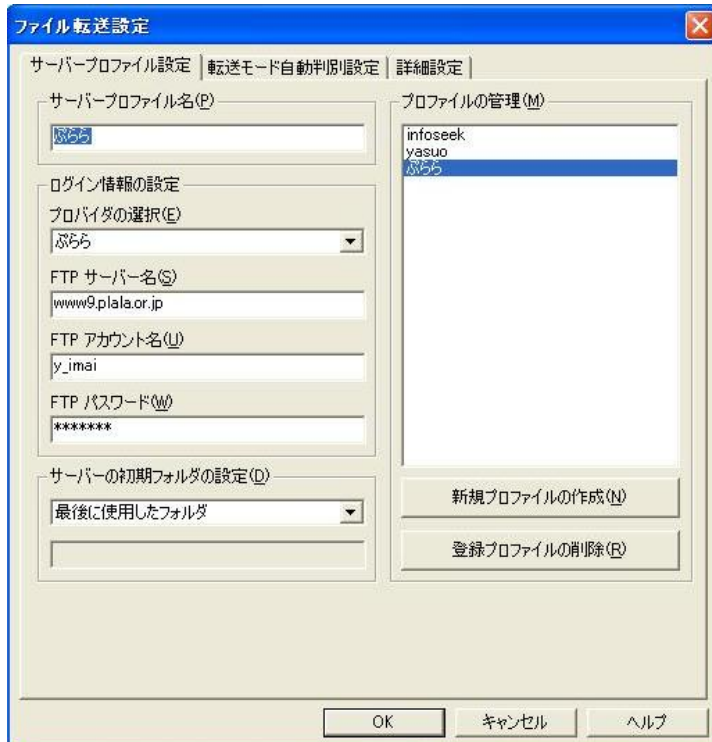
転送エラーと対処法

転送のトラブル(1)

エラーメッセージ[サーバー への接続が出来ませんでした][ユーザーIDもしくはパスワードが正しくありません]という表示が出た場合の対処方。

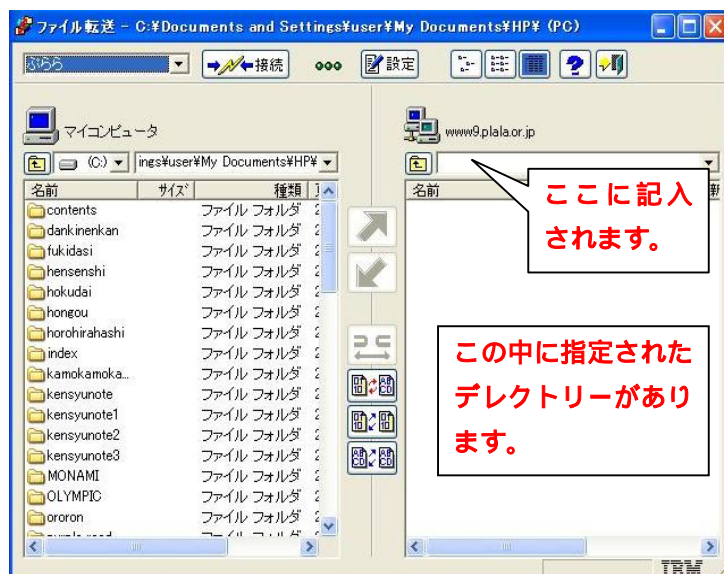


中央の[設定]ボタンをクリックします。
[ファイル転送設定画面]が表示されます。(下図参照)



多くの場合、転送エラーは記載ミスが原因です。
[FTP サーバー][FTP アカウント][FTP パスワード]など、プロバイダが指定されたものを正確にご記入して[OK]とします。
ここに指定されているものは、最初にプロバイダーと契約した時のものではありません。ホームページ開設で新たに指定されたものです。
この事項は、いつでも手元に用意しておいてください。

転送のトラブル(2)



転送先ディレクトリが指定されているプロバイダは、右枠の中に指定されたファイルがありますので、これをダブルクリックして移動させてください。転送先ディレクトリが記入されます。ディレクトリが指定されていないプロバイダをお使いの方には必要ありません。

転送が正常に行われないケース

転送途中に[警告メッセージ]が表示されて中断する事があります。番号と英文で書かれていますが、番号が 452 とか 552 等は[容量]の問題です。画像数が多くなると容量が増えるのでプロバイダーとの契約容量を確かめる必要があります。足りない場合は[増量]してから再転送が必要となります。

一般的に発生するエラーメッセージは次のようなものです。

452 Requested action not taken ディスク容量の問題で実行できない。

552 Requested file action aborted ディスク容量の問題で実行できない。

553 Requested action not taken ファイル名が間違っているため実行出来ない。

(注) 日本語のメッセージは表示されません。メッセージには、110 から数多くのパターンがありますが、通常は関係のないものばかりです。関心の有る方はホームページで[FTP のレスポンスコード一覧]を検索すると一覧表を見ることが出来ます。

<http://www.atmarkit.co.jp/fnetwork/remsai/netpro10/ftp-responsecode.html>